宇都宮市立上河内中学校



学校だより 第2号

発行責任者 校長 西原 良一

完

5月1日から「令和」に元号が変わり、新しい時代がスタートしました。

とは言っても、学校としては、4月1日から新年度が始まっており、1か月経ってからの改元というのは、「事務処理などの余計な作業が増えただけで、日々の生活が大きく変わるわけではない」というのが本音でもあります。



しかし、世の中全体が大いに盛り上がり、マスコミも連日「新しい時代の到来」を報じているこの時期を「心機一転」の節目と捉えることもできます。新年度に入ってからも未だ「1歩前へ」踏み出せていなかったようなことがあれば、「令和」のスタートを自らに奮起を促すきっかけとすることは意味があることだと考えています。

いろいろな機会を捉え、普段思っていることを、家族で話し合ってみるのもいいかもしれませんね。



10連体が終わって

今までにない大型連休(10連休)となりましたが、それも終わってしまいました。

今回の連休では「できるだけ、子どもたちが家族と過ごす時間を確保する」、「先生たちも

『働き方改革』を意識した勤務をする」ことを心がけ、部活動の活動日を5日以内と制限しました。間もなく始まる春季宇河地区大会に向けて、もっと練習をしたかった部もあったようですが、部活動のない日の子どもたちの様子はどうだったでしょうか?

今のところ、連休中の事故等の報告は無く、子どもたちも 節度ある連休を過ごしてくれたものと思っています。

そして、連休が終わったこれからは、生活のリズムや気持ちをしっかり切り替えていってほしいものです。もし、お子さんが、連休中の「お休みモード」からの切り替えがうまくいっていないような場合には、適切なアドバイスや担任等への相談をお願いします。



入学してからの疲れが溜まってきて、ゴールデンウィーク明けは、例年、1年生の欠席 が増えたりするものですが、今回は、1年生の欠席者は「0」が続いています。

「不登校」が本校だけでなく、市内の小中学校全体の最大の課題となっていることを考えると、とても嬉しい状況と言えます。ただ、もしかしたら、無理をしている場合があるかもしれません。よ~く、お子さんの様子を観察していただけると助かります。

会理多少个公众心中与一定是现在

ホームページでは、何度か紹介をしていますが、今年も本校の玄関のひさし部分にツバメが 飛来して、どうやら卵を産んで、現在、親ツバメが暖めて

いる最中のようです。

昨年度、巣作りを試み、3度目にようやく巣が完成し、 そこで、産卵、ヒナを育て、旅立っていきましたが、今年 度は、昨年よりもかなり早くに来て、昨年度に作られた巣 を補強していました。

玄関付近なので、少し汚れは気になるものの、「ツバメが来ると幸運がもたらされる」という言い伝えもあることですから、今回もヒナが巣立っていくまで見守っていこうと考えています。



なお、今後もホームページでツバメの様子についてお知らせしますので、興味のある方は、 ぜひホームページをご覧ください。



これから6月末までのおもな行事予定

5 / 14 (火) 生徒総会

15 (水) いじめゼロ集会

16(木) 上河内中地域協議会

17(金)~春季宇河地区大会

22(水) 運動会結団式

24(金) 薬物乱用防止教室

28 (火) 小中合同あいさつ運動

31(金)~春季県大会

6/4(火) 3学年保護者会

5 (水) 運動会予行

8 (土) 運動会

9 (日) 市 P 連ソフトボール大会

10(月) 運動会代休

13 (木) ~中間テスト (2日間)

26 (水) ~修学旅行(2泊3日)



春季宇河地区大会に向けて みんな頑張っています

16日(木)のバドミントンの大会を皮切りに春季大会が行われます。(バドミントンは部活動はありませんが、大会には出場しています)

ぜひ、会場で熱い声援をお願いします。

